

令和4年度事業計画書

1 基本方針

我が国の総人口は、年々減少しているなかで65歳以上の高齢者数は、前年に比べ増加して3,640万人となり、高齢化率は29.1%（令和3年9月）で、過去最高の更新が続いています。また、豊明市でも、高齢化率26.0%（令和3年4月現在人口にて算出）まで進んでいます。

人口減少過程に入り、少子高齢化の急速な進展と社会経済の構造変化から、一般企業等での高齢者就業率が上昇する中、高齢者の多様な就業ニーズに応え、地域社会の日常生活に密着した就業機会を確保・提供し、併せて高齢者の生きがいの充実と社会参加の促進により、活力ある地域社会づくりのためにシルバー人材センターへの期待が大きくなっています。

令和4年度は、経常収益・費用共に新型コロナウイルスの影響だけでなく、一部の公共事業での発注方法の見直しに伴う影響などを加味し、センター機能の充実に取り組みながら、いっそうの「会員の拡大、特に女性会員の拡大」と「就業機会の拡大」を重点課題として、情報の発信や広報活動の充実を図ってまいります。また、会員の就業中事故や交通事故を一件でも減らすよう事前対策、講習会の実施に努めます。

加えて、シルバーの基本理念である「自主・自立、共働・共助」のもと、「福祉の受け手から社会の担い手へ」を合言葉に、会員と役職員が一体となって積極的な事業展開を図り、地域社会から信頼されるシルバー人材センターの実現に向け、次の各般にわたる事業の推進に努めてまいります。

2 事業実施計画

(1) 会員の増強

- ①情報発信を積極的に行うため「シルバーだより」「ホームページ」の充実を図ります。また、会員の「会員報奨制度」を活用して口コミ勧誘などで、会員への入会促進の増強に努めます。
- ②センターの趣旨や仕組みを理解していただくため、入会説明会を毎月の定例的開催に加え、臨時開催や出張開催も行い、臨機応変に入会の促進を図ります。
- ③特に女性会員獲得のために、女性に魅力ある行事を開催して女性会員の獲得に努めます。

(2) 普及啓発活動の推進

- ①会員向け機関紙「会員だより」だけでなく、スマホなどを利用したSNSを活用して、会員に適時に迅速な情報を提供してまいります。
- ②就業開拓及び入会促進用にわかりやすいリーフレット等の作成やホームページへの掲載を行い、積極的な普及啓発活動に努めます。
- ③豊明まつり開催時には「シルバーの日」を企画し、事業の紹介、会員募集、お仕事募集のチラシを配布して、シルバー事業の普及啓発に努めます。

(3) 就業機会の確保と提供事業の推進

- ①会員、役員及び事務局が一体となった、PR活動に努め、就業機会のさらなる拡大に向けた活動を展開します。
- ②発注者のニーズを的確に把握し、民間企業への訪問により新規就業先の開拓と既存契約先に品質の高い仕事を提供し、継続就業の維持に努めます。
- ③会員の就業に対する意識及び質の向上と就業機会の拡大につなげるため、引き続きお客様満足度調査を実施します。

(4) 職業紹介事業の推進

雇用されての就労を希望する一般高齢者及び会員を対象に、有料の職業紹介による就業機会の提供を行います。

(5) 労働者派遣事業の推進

- ①指揮命令が生じるなど請負・委任による就業に馴染まない業務については、適正就業、企業ニーズと多様な会員ニーズへの対応といった観点から、労働者派遣事業を行う県シ連の実施事業所として、労働者派遣事業（シルバー派遣事業）の一層の推進を図り、就業機会の拡大を推進します。
- ②契約拡大を見込まれる企業への積極的な訪問に努めます。

(6) 就業に必要な知識及び技能を付与するための講習

- ①安全な作業は、会員の技能の向上と適切な対応が不可欠です。そのため、会員を対象に剪定講習会、襖・障子・網戸張替え講習会を行うことや、伐木作業に従事する会員への特別教育受講補助を行います。
- ②会員の資質向上を図り就業時のトラブルを未然に防ぐため、全会員を対象にセンターで働く基本マナーを再確認するための接遇講習会を開催します。
- ③就業に必要な知識や技能の習得のための講習会や会員の健康管理に関する講習会を随時開催します。

(7) 安全就業の推進

例年、傷害事故、賠償事故が多く発生します。また、高齢運転者が起因とする交通事故も発生しています。就業中の事故は、社会的信用が損なわれます。また、事故発生率の高い剪定や草刈りなどの屋外作業での安全就業の徹底を図り、組織を挙げて事故撲滅を目指します。

- ①下見時の安全確認、就業時保護具着用、防護具使用の徹底を推進するとともに、作業別安全講習会などを開催し、就業中の事故防止に努めます。
- ②交通安全や高齢運転者の講習会などを開催し、事故防止啓発をすることで、就業地へ向かう時や通勤時の交通事故防止に努めます。
- ③安全・適正就業委員会を開催し、組織的な安全就業対策を図り、安全パトロールを年4回以上実施します。また、発生する事故事案の検証などを行い再発防止に努めます。
- ④定時総会時に安全就業宣言を採択するとともに、安全就業スローガンを全会員から募集・決定し、安全意識の向上に努めます。

(8) 適正就業の推進

- ①施設管理などの業務の就業について、就業の適正・公平化を図るため、就業基準に基づき限られた就業機会をより多くの会員に提供するためにローテーション就業、グループ就業を進めて、公平な就業の提供に努めます。
- ②適正な就業内容・形態での受託をするとともに、公益法人として法令順守の立場から「適正就業ガイドライン」を活用して会員に対する指導を強化し、適正就業を徹底します。
- ③未就業会員向けに就業情報を「会員だより」、事務所内掲示板、業務応答メッセージ電話、SNSなどを活用して提供し、また、連絡調整などを行い就業に結び付けられるように努めます。あわせて会員の就業相談に随時応じます。

(9) 独自事業等の推進

①福祉・家事援助、介護予防、空き家管理、墓守、育児支援等事業

都道府県が指定する福祉・家事援助、介護予防、育児支援などの事業を受託できるよう検討し、就業会員の育成に努めます。また、空き家管理サービス及びお墓掃除サービスの拡充を図ります。

②高齢者支援事業（高齢者支援隊事業班）

65歳以上の高齢者のみの世帯などを対象に、電球の交換など「ちょっとした困りごと」を安価な費用で引き受けることで、地域全体で高齢者同

士が支え合えるあたたかいまちづくりのお手伝いを目的として、高齢者支援事業を実施します。

③高齢者ボランティアポイント制度事業管理機関業務

豊明市の施策に対する一層の協力体制を整え、高齢者ボランティアポイント制度の事業管理機関として、引き続き適正な業務運営の遂行をします。

(10) 事業推進体制と財政基盤の強化、充実

- ①センター運営の中核である理事会と各種委員会活動との連携を強化し、発注者や会員の多様なニーズに即応できる理事会活動の充実に努めます。また各種委員会の事業運営への積極的な参画を推進してその活動を活性化します。
- ②会員の自主的運営による職群班の活性化を図ります。また、新たな職群班の編成を検討し、会員組織の充実に努めます。
- ③令和5年度10月から施行される適格請求書等保存方式（インボイス制度）により、センター運営に多大な影響を受ける可能性があり、経費削減と収入確保策を講じていきます。
- ④センターの安定的な運営のためには財政基盤の確立が重要であるため、補助金の確保、受注拡大による事務費収入の確保、事務事業の効率化と経費節減に努めます。

(11) ボランティア活動の推進

社会貢献活動として豊明市の美化活動に貢献するため、文化会館、公園や市内保育園など公共施設を中心に、全会員が参加できるようなボランティア活動を企画していきます。また、活動を積極的にPRするなど情報発信に努めます。

令和4年度豊明市シルバー人材センター年間計画

月	会 議	講習会・研修会・講座	安全・普及啓発	関係行事
4	第1回理事会	剪定講習会	清掃奉仕活動	入会説明会 会員だより発行
5	決算監査 第2回理事会 第1回地域役員(班長)会			入会説明会
6	定時総会 第3回理事会	健康講座	安全就業宣言採択 清掃奉仕活動	入会説明会 会員だより発行
7		AED講習会 女性向け講習会	安全就業強化月間 安全パトロール	入会説明会
8	第4回理事会	襖・障子・網戸張替講習会 刃物研ぎ講習会		入会説明会 会員だより発行
9			安全パトロール	入会説明会
10	第5回理事会	交通安全講習会 理事・監事研修会	シルバー普及啓発月間	入会説明会 会員だより発行
11	中間監査	会員交流研修会	シルバーの日(豊明まつり)	入会説明会
12	第6回理事会	接遇講習会 作業器具取扱講習会	年末清掃奉仕作業 安全就業スローガン募集	入会説明会 会員だより発行
1	第7回理事会	女性向け講習会	年始清掃奉仕作業 安全パトロール	シルバーだより発行 入会説明会
2	第2回地域役員(班長)会	作業別安全講習会 剪定講習会	安全パトロール	入会説明会 会員だより発行
3	第8回理事会 地域会員集会(班集会)			入会説明会